



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題 「信念のあるミッション (使命・目標)」 “Mission with Faith”
 アジア地域会長主題 「愛を持って奉仕をしよう」 “Through Love, Serve”
 西日本区理事主題 「あなたならできる！きっとできる」 “You can do it! Yes, you can!”
 中部部長主題 「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」
 金沢犀川クラブ会長主題 「平和を実現しよう！」 “Let's be the peacemakers!”
 会長：平口哲夫，副会長・書記：北 肇夫，直前会長・会計：澤瀬 諭

今月の聖句： 民は民に、国は国に敵対して立ち上がり、方々に飢饉や地震が起こる。しかし、これらはすべて産みの苦しみの始まりである。 マタイによる福音書 24章7節-8節

2016年5月強調月間

LT

リーダーシップなくしてリーダーに非ず！ クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。そんな機会を有意義に捉える事がスキルアップであり、ワイズダム拡大の礎です。楽しみましょう。
 船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長（京都トップスクラブ）

☆☆☆ 5月第一例会案内☆☆☆

日時：5月12日(木)19:00~21:00
 会場：金沢都ホテル
 会費：3,500円
 準備：竹中ワイズ

プログラム

司会：澤瀬ワイズ
 開会・点鐘：平口会長
 ワイズソング：一同
 今月の聖句：司会者
 ゲスト紹介：司会者
 今月のハッピーバースデー：平口会長
 平口メット (20日)
 食前の感謝：竹中ワイズ

— 会 食 —

卓話：「のれんが織りなす金沢の町並み」
 福岡澄子氏(金沢市景観みまもりたい)

事業委員会報告：各委員
 ニコニコタイム：澤瀬ワイズ
 閉会点鐘：平口会長

*例会に使用済み切手、アル缶、ウエス用布製品をご持参下さい。

☆☆☆ 4月例会報告☆☆☆

[第一例会] 4月29日(祝・金)10:00~14:00、北陸学院三小牛キャンパス竹林、金沢YMCA主催「たけのこ掘り体験」に北・澤瀬・澤瀬メット・平口・三谷参加。

[第二例会] 4月28日(木)19:00~20:30、竹中チャール、参加者：北・澤瀬・竹中・平口・三谷。

金沢YMCA総会 5月27日(金)18:30、北陸学院大学ライザー館。第3回中部評議会(次期中部評議会併催) 6月11日(土)、名古屋YMCA会館、平口参加予定。第19回東日本区大会 6月9日(土)~10日(日)、長野市若里市民ホールほか、平口参加予定。第19回西日本区大会 6月25日(土)~26日(日)、松下IMPホール(大阪市)、北・澤瀬・三谷参加予定。

今月の聖句について この章の12-13節には、「不法がはびこるので、多くの人の愛が冷える。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる。」と記されている。戦争は最大の人災である。その悲惨な状況下では隣人愛も冷えるが、それに最後まで耐え忍び、「平和を実現する人」は「神の子と呼ばれる」のである(5章9節)。

6月の当番 司会：竹中、準備：北

《金沢YMCAのホームページ》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>

当クラブ	4月出席者	4月出席率(正会員)	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 4名	正会員 3名	4÷4×100	前月繰越切手 3,372g	前月累計 43,703円
広義会員 0名	功労会員 1名		4月分切手 4g	4月 0円
功労会員 1名	メネット 1名	メーキャップ 1名	今年度累計	
	ビジター 0名		切手 3,376g	
	ゲスト 0名		現金 0円	
合計 5名	5名	100%		累計 43,703円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 4月竹の子特別例会参加記 ◆

北 肇夫

金沢 YMCA 主催“たけのこ掘り体験”(兼・金沢犀川クラブ 4月第一例会)は、4月29日(金・祝)に北陸学院・三小牛キャンパスで開催。受付時、タケノ掘りには支障のない天候でしたが、雨雲が近づいていたので、昼食の準備と食事は、この春に改装されたばかりの小学校の家庭科教室で行うことに。タケノ掘りの最中に一時的とはいえ雨脚が強くなりました。参加者数は関係者のご尽力で前年を超える40名を数え、子ども達の参加も多く、賑やかな催しとなりました。



開会式は竹林で行われ、朝倉・金沢YMCA理事長の挨拶と祈祷の後、幸正ワイズ(金沢クラブ)がタケノ掘りのガイダンスをし、「たけのこ掘り体験」に移りました。今年はタケノの表年に当たり、お土産のタケノも充分掘りあげることができ、ホッとしました。



食事タイムには、事前に準備したタケノご飯・タケノ煮物・漬物・果物や、会場で作ったタケノ味噌汁に舌鼓を打ちました。準備から片付けまで金沢YMCAの朝倉理事長ご夫妻、事務局の齋藤さん、金沢犀川クラブの澤瀬ワイズご夫妻のお働きが大きく、また、仕事の都合で参加できなかった竹中ワイズからは唐鍬(トンガ)2丁・キャリア1台のご提供をいただきました。



食事と歓談のあと、記念の集合写真を撮り、お土産のタケノを携えて無事解散。この事業実施に当たり多くの方々からご支援いただいたことに感謝。なお、今回、直前に参加者が急増し、嬉しい悲鳴をあげました。次回からは、計画的な運営ができるように、この事業も「実行委員会形式」で実施することを提案します。

◆ 愛犬リタの思い出(9) ◆

澤瀬 論

日々家の中で過ごすようになった愛犬にまたもや問題が発生。初めての夏を迎えてのこと。子供たちは学校へ、私も妻も働いていたため家には誰もいなくなってしまうので、留守中は家の中は完全に蒸し風呂状態になってしまいます。暑さにはからつき弱い犬はどうするか? これは困った、冷房を入れていくしかないということになり、お犬様のために常時エアコンを入れる羽目に。予期せぬことが次々と起き、この後どんなことが起きるのか、いいさか心配になってきた。

(つづく)

◆ 熊本地震の緊急支援募金について ◆

会計 澤瀬 論

熊本地震で被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。西日本区からの緊急支援募金要請を受け、当クラブとして4月26日に5万円を送金させていただきました。また、日本YMCA 同盟からの募金要請にも金沢YMCAを介して応ずる予定です。長引く余震に不安な日々を過ごされている被災者の様子を報道でみるにつけ、心が痛みます。被災された皆様に一日も早い平穏な日が訪れることをお祈り申し上げます。

◆ 地中海クルーズ体験記(6) ◆

—イタリアのチヴァタヴェッキア港～カナリア諸島—

平口 哲夫

2014年4月1日、カナリア諸島からの帰路、往路に見合わせたモロックのカサブランカに立ち寄る予定だったが、またもや海が荒れて入港できないとのことで、代わりにイギリス領ジブラルタルに向かうことになりました。



4月2日船内での夕食は、「イタリアの日」なので、緑・白・赤の三色を取り合わせた衣装という指定。私は緑色系

のシャツを着て、白紐付きのネームカードを首からぶら下げ、赤い紙フラワーを胸ポケットに差し込んで臨みましたが、ふと気が付くと、その花をどこかで落としてきたようです。4月生まれの人にはパースターケーキがふるまわれたので、同席者からは大いに感謝されました。

以下の写真は、ジブラルタルに上陸して日本時間4月2日20:30頃に撮ったものです。



(つづく)